

学生の意見からキャンパス改善へ！

～学生アンケートの声を活用～

明治学院大学では、学生の皆さんの声をキャンパス改善へつなげる取り組みを行っています。今回は、教育成果と学生サービス効果の確認、学生の実態把握を目的として毎年度3月に実施している「学生アンケート」の事例を中心にご紹介します。

バスの改善

横浜キャンパスのバスの通学にお金も時間もかかりすぎます。早めに行っても並びすぎてバスに乗れずに遅刻になることもあります。

2021年度から江ノ電バス（戸塚駅～横浜キャンパス）直通急行バス専用レーンの運用がスタートし、2022年度から「明治学院大学線学期定期券」を発行、年度ごとの利用者数に応じた増便調整などを行っています。



横浜キャンパスに通学する皆さんにとって重要なバス通学。今後もより快適なバス通学の実現に向けて、改善を検討しています。

トイレの改善

白金キャンパス図書館と、学食の近くのトイレなどが基本的に古い。横浜キャンパスのようにきれいにしてほしい。

白金キャンパス図書館の4・5階のトイレは2023年の夏休みに改修を終えました。6・7階は改修済みで、2・3階やパレットゾーンのトイレは2024年度以降に改修を検討しています。



白金キャンパス図書館6階のトイレ。手洗い場やウォシュレット機能付きトイレなど、白を基調とした清潔感のある内装に一新しました。

履修登録の改善

履修登録開始時刻ちょうどにアクセスしても、アクセス集中でつながりにくい。履修登録のサーバーを何とかしてほしい。

2023年度の履修登録開始前にサーバーの機能を強化しました。今後もお不便をおかけすることがないように改善を検討しています。

横浜キャンパスまでのバス通学の混雑を何とかしてほしい

難関資格取得のサポートをもっと充実してほしい

- 食事環境
- Wi-Fi環境
- アクセス
- 施設・設備
- 学費
- アンケート
- カリキュラム・授業など

学生アンケート結果
大学に改善してほしいこと
2022年度

バス 16.8%

トイレ 3.3%

履修登録 8.0%

71.9%

学内のWi-Fiがつながりにくい場所がある

食堂のメニューをもっと充実してほしい

履修登録時にアクセスが集中してつながりにくい

白金キャンパスのトイレを新しくキレイにしてほしい

2023年度アンケート概要

	学生アンケート	学習成果調査	授業評価
目的	学業や学生生活、進路などの意識や実態を大学が把握し、今後の教学改善や学生サービスの向上に生かすため。	各学科のディプロマ・ポリシーと明治学院共通科目に示される能力がどの位身についたかを自己評価し、各学科・専攻がカリキュラムや授業方法の見直しに生かすため。	FD活動(ファカルティ・ディベロップメント)の一環として実施し、授業の向上・改善、ひいては大学・大学院教育、学部・学科教育の向上・改善を図るため。
概要	ポータルページのアンケート機能を使い、在学生アンケート、卒業時アンケートおよび新入生アンケートを、学部生を対象に実施。	ポータルページのアンケート機能を使い、学部生と大学院生を対象に実施。	授業評価アンケート回答サイトを利用して、学部生と大学院生を対象に実施。
実施時期	在学生アンケート：2月下旬～3月末日 卒業時アンケート：3月上旬～3月末日 新入生アンケート：3月下旬～4月末日	2月下旬～3月末日	7月、12月～1月

ただ、課題を把握しても、予算が必要だったり、規則や制度の変更が必要だったりして、すぐには改革できないことが少なくありません。教職員は、中長期的な視野から、改善したと考えますが、学生の視点からは「去年も要望したのに改善されていない」という不満が募ることも理解しています。

改革スピードを早めるのは簡単ではありませんが、より良いキャンパスライフの実現に向けて努力を続けます。今年度も調査へのご協力をお願いします。

学生アンケートをはじめとする各種調査へのご協力ありがとうございます。

学生アンケート、学習成果調査、授業評価では、授業やカリキュラム、キャリア、資格取得、大学の施設設備、奨学金など多岐にわたる質問を設けています。これは、学習に加えて学生生活や大学環境の課題を把握して、改善や支援につなげることを目標にしているためです。特に、横浜キャンパスへのバス通学の改善、トイレ、履修登録、食事などに関する要望をいただくことが多く、改善の努力をしています。



副学長
柘植あづみ(社会学部教授)

より良いキャンパスライフの実現を目指して